

事業者向け

児童発達支援自己評価

記入年月日:平成 6年 1月 17日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		人数によって療育場所を分けている
	2	職員の配置数は適切であるか	○		基準は満たしているが従業員の入れ替えもあり継続的に勤務へ従事出来る環境を作る
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		毎日掃除と消毒を行っている
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		ミーティングの実施でスタッフ間で情報共有を行っている
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			1年目の事業所なので初めての評価表の実施を行いましたので、今後の改善につなげ
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		公開している
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	必要に応じて対応していきたい
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		ADHDの会への参加、オンライン研修の実施を行っている
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		保護者の意見を聞き対応している
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		アセスメントシートの活用をしている
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		○	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		支援計画の共有を行っている
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		当日の利用者に合わせてプログラムの設定をしている
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	○		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝のミーティングを日々実施している
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		振り返りを行い日報を入力していつでも再確認出来る様にしている
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日報の入力と連絡帳の記入を行っている
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		保護者の協力によりモニタリングの実施をしている

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			該当者がいません
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			該当者がいません
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	必要に応じて対応していきたい
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	必要に応じて対応していきたい
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳、LINEの活用を行い送迎時にお伝えしなくてはいけない事を伝えている
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		支援計画に家族支援を取り入れています
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に内容を分かりやすくお伝えし、安心してご利用出来るように取り組んでいます
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		モニタリングの時に保護者と一緒に作成を行っています
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		悩まれている保護者様にはご自宅、または教室で相談を行っている
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	感染症の影響で行っておりませんが、ニーズに合わせて今後検討していきます
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		相談があった場合、保護者と日程調整を行い話し合いを行っています
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		LINEで保護者へお子様の状況や写真を送信しています
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		鍵付きの書庫にて書類管理を徹底している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		ミーティングで話し合い、どの様なやり方が良いかを決めて取り組んでいる
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	招待したことがないが、公園などで周囲の方に積極的に挨拶している。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	マニュアルは職員間では共有しているが保護者へ伝えきれていないので改善していきます
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	半年に1回以上お子様と職員で避難訓練の実施をしている
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○	フェイスシート等で事前に保護者からお伝え頂いています
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	保護者からの情報提供に基づき対応し掛かりつけ医の情報を頂いております
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	ヒヤリハットがあった場合、報告書を作成し対応策を協議しミーティングで周知しています
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	虐待研修、マニュアルを活用している
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。